

広島市長 松井 一實 様

広島駅前通り整備に関する提言書

令和5年9月

広島駅前通り勉強会

まちづくりへの想い(提言の目的・背景)

広島駅ビルの建替えが進捗し、これと連携した路面電車の高架化をはじめとした広島駅南口広場の再整備が進められるなど広島市の陸の玄関である広島駅が大きく変わろうとしています。広島駅周辺地区においては、こうした都市施設の更新を好機ととらえ、本市都心の一翼にふさわしいまちづくりを一層充実・加速する必要があると考えています。

私たちは、こうした広島駅の大きな変化に先んじて、3年前に地域の関係者が互いの立場の違いを超えて集い、積極的にまちづくりについて学習し研究し協働するための場として「広島駅前通り勉強会」を立ち上げました。勉強会では、地域住民、沿道の事業者、市民、専門家が広島駅前通りの空間づくりの考え方について意見交換やフィールドワークを行っています。

検討の中心に据えたのは、広島駅南口広場の再整備推進協議会作成のコンセプトスケッチです。また、勉強会で整理、集約した広島駅前通り整備の考え方は、市が掲げる「楕円形の都心づくり」との整合性にも留意しつつ、最終的に6項目の提言としてとりまとめました。

広島駅前通りは、本市都心の東の核としてさらなる活力と賑わいを生み出す空間として、周縁の水と緑を活かした憩いの空間として、さらには歩行者と公共交通機関、車両などが安全安心に共存できる空間として計画化していくことが肝要と思われます。その際、広島駅周辺地区を広島広域都市圏の主要なゲートウェイとして、市域を超えた活力と賑わいの創出につなげることも重要なポイントだと考えています。

この提言には、これまでの検討成果の初稿として、これから人や車の流れが大きく変わる、その時代を先取りするチャレンジ精神をもった街区でありたいとの思いが込められています。今後さらに様々な関係者の意見を伺いながら内容の充実を図る所存です。私たち住民が広島市との協働により地域のまちづくりを進められるよう、ご検討、そして市政への反映をよろしくお願いします。

広島駅前通り勉強会 代表 岡野 泰明
(段原地区社会福祉協議会会長)

提言

私たちは、これまで勉強会等で抽出した広島駅前通りのニーズを3つの要素に集約し、広島駅前通りを「歩くほどに歩きたくなる、交流とくつろぎの通りと街かど」にするため、6つの提言にとりまとめました。

歩き・くつろぐ

提言1 車線を縮減して、歩きたくなる通りの整備

現状の片側5車線を、片側2車線もしくは部分的には1車線に縮減することを提言します。

提言2 自転車と歩行者を分離し、通りや街かどでくつろげる空間の整備

縮減した車線分は、新しい形態の“人の道”に充てることを提言します。

集い・楽しむ

提言3 歩きたくなる帰り道の演出

広島駅前通り(表通り)を基軸としながらも、裏通りも含めた多様な“歩きたくなる帰り道”の演出を提言します。

提言4 道路空間のみならず河岸緑地を一体化した整備

広島駅前通りを“緑あふれる通り”として整備するに当たっては、接続する河岸緑地の整備・活用を一体的に進めることを提言します。

伝え・生み出す

提言5 地域のレガシーを実感できる通りの整備

交差する西国街道を意識させる沿道の空間整備を提言します。

提言6 特徴のあるシンボリックロードを実現

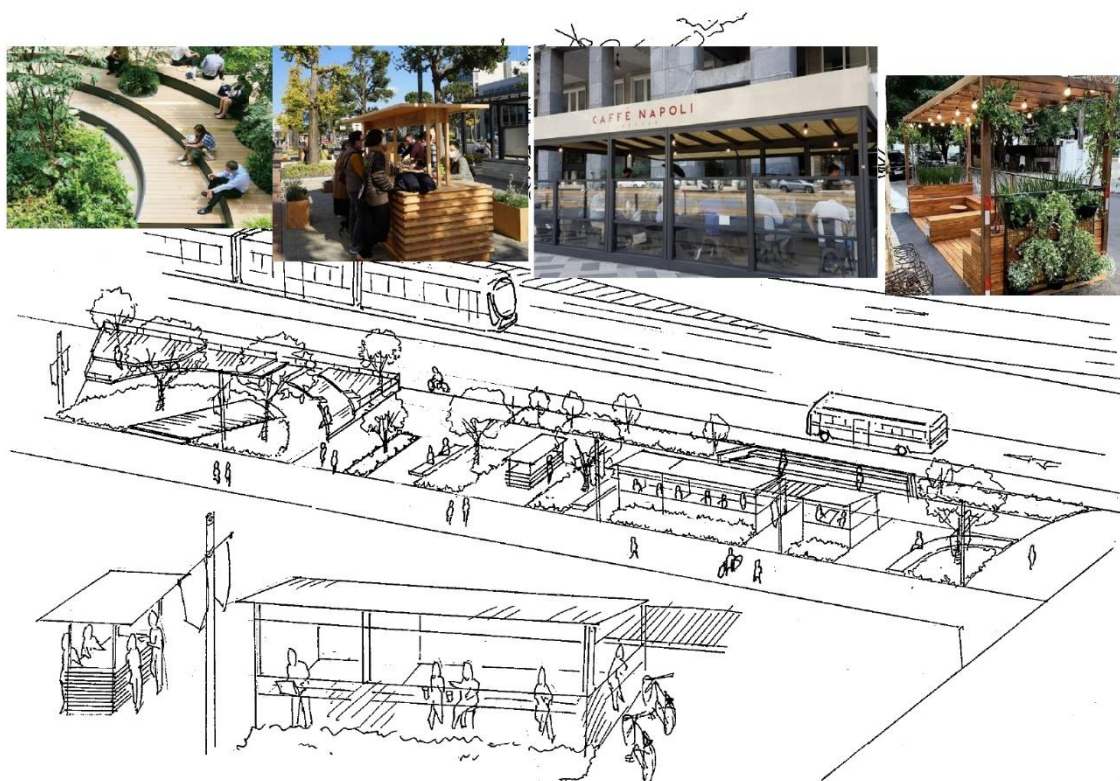
広島駅前通りを、シンボル性のある通り、ストーリーをもつ通りへと変えるべく、整備に“テーマ”を設定することを提言します。

歩き・くつろぐ

提言1 車線を縮減して、歩きたくなる通りの整備

現状の片側5車線を、片側2車線もしくは部分的には1車線に縮減することを提言します。

車から人の時代へという潮流のある中、通行量の現状を満たす＜現状維持型交通施策＞から、人、車だけでなく様々な人の意識、体験、希望が行き交う＜将来像誘導型交通施策＞にレーンチェンジすべく、野心的で近未来的な道路を、広島駅南口の象徴とします。これは、新駅舎に展望台が設けられ、通りが眺め渡せるようになることを活用した、美しい“広島顔”づくりでもあります。すでに工事制限によって車線減となっているゆえに、将来像誘導型とはいえ、影響は限定的であると考えました。



歩き・くつろぐ

提言2 自転車と歩行者を分離し、通りや街かどでくつろげる空間の整備

縮減した車線分は、新しい形態の“人の道”に充てることを提言します。

車道に沿って自転車レーンを整備し、さらに季節の樹木を配置した“遊歩道”形状の歩道を整備します。広島駅から眺め渡せる“公園”のような歩道を抱く広島駅前通りを“緑の大動脈”とし、その周辺の河岸緑地などへ枝線を延ばすように遊歩道ネットワークを創ります。また、稲荷町交差点南側のエリアに整備する副道と荷捌き場についてはイベントなどの空間としてリバーシブル¹に利用できるよう、歩道との段差のないものとします。さらにさまざまな使い方に対応できるよう、給排水や受電のための設備を各所に配置します。



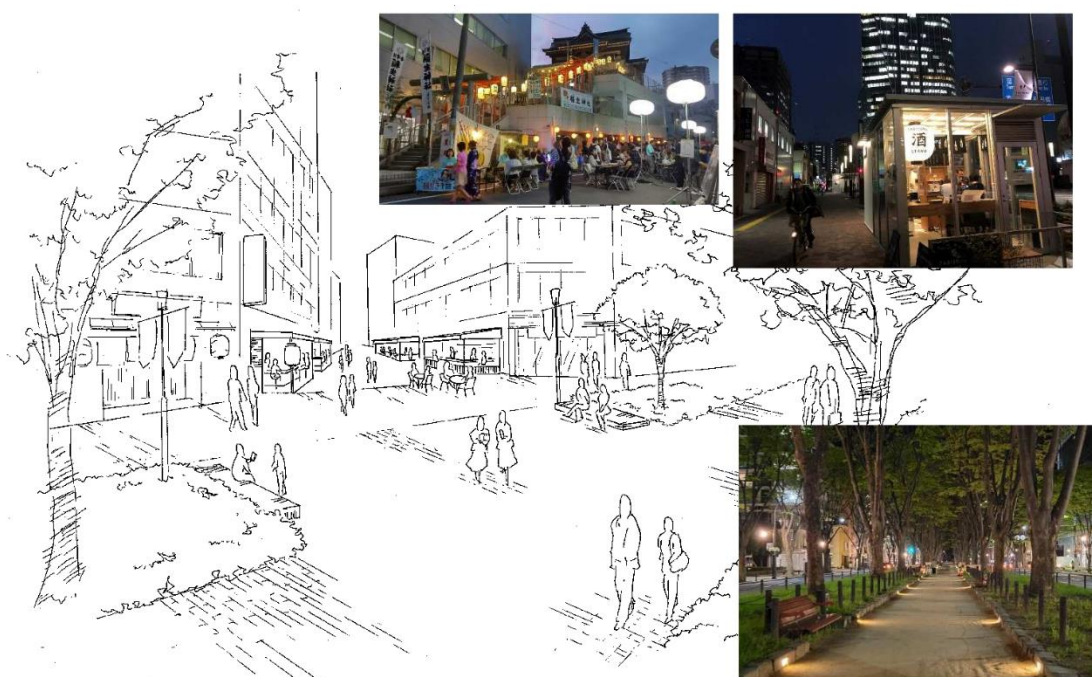
¹ リバーシブル： 逆にできること。それぞれが同様に、または異なった見た目や機能で利用できること。

集い・楽しむ

提言3 歩きたくなる帰り道の演出

広島駅前通り(表通り)を基軸としながらも、裏通りも含めた多様な“歩きたくなる帰り道”の演出を提言します。

稲荷町交差点から、駅前大橋までを“歩きたくなる帰り道”として整備します。特に、稲荷町交差点を4つのホームが交差点を囲む大きな歩行空間と捉え、休憩所の整備や電停のバス共用化など多様で柔軟に道路空間を活用し、広島駅前通りを電停起点の“広島型のほこみち²”とします。また帰り道の演出として、街路樹のライトアップなど夕暮れ時を意識した施設整備を行います。さらに、この街区には多様な裏通りの“帰り道”があり、そこでは、統一された情緒ある照明や、十字路ごとにカフェスタンドを設けるとともに、その入口には飲食店などの案内板を設置します。こうした整備とともに、広島駅前通りでは広島広域都市圏の各地域が主催する夜市を開催するなど、積極的な空間活用を行います。



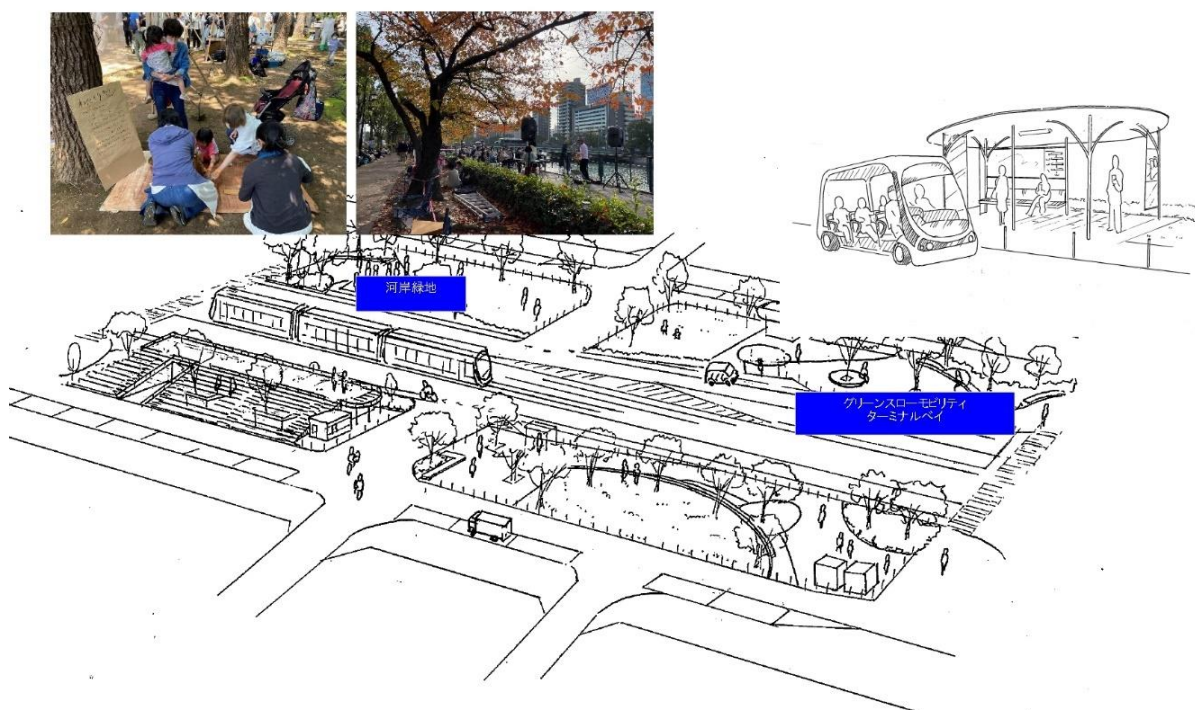
² ほこみち： 賑わいのある道路空間創出のための道路の指定制度（歩行者利便増進道路）。カフェやベンチ等などの設置等、多様な道路空間の活用が可能。

集い・楽しむ

提言4 道路空間のみならず河岸緑地を一体化した整備

広島駅前通りを“緑あふれる通り”として整備するに当たっては、接続する河岸緑地の整備・活用を一体的に進めることを提言します。

広島駅前通りの整備に当たっては、子どもをはじめ様々な世代を対象とした“緑あふれる通り”とするとともに、案内板等の河岸緑地への誘導機能を充実させるなど、広島駅前通りを中心としたエリア全域で回遊性を向上させます。また、比治山下、松川町交差点、京橋門口などにグリーンスローモビリティ³のターミナルベイ⁴を設けるとともに、市民や観光客の利用を促します。さらには、河岸緑地の整備・活用を進め、広島駅前通りのみならず河岸緑地を一体のものとして、市民の憩いの場、文化活動の場として拡充していきます。



³ グリーンスローモビリティ： 時速 20km 未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称。

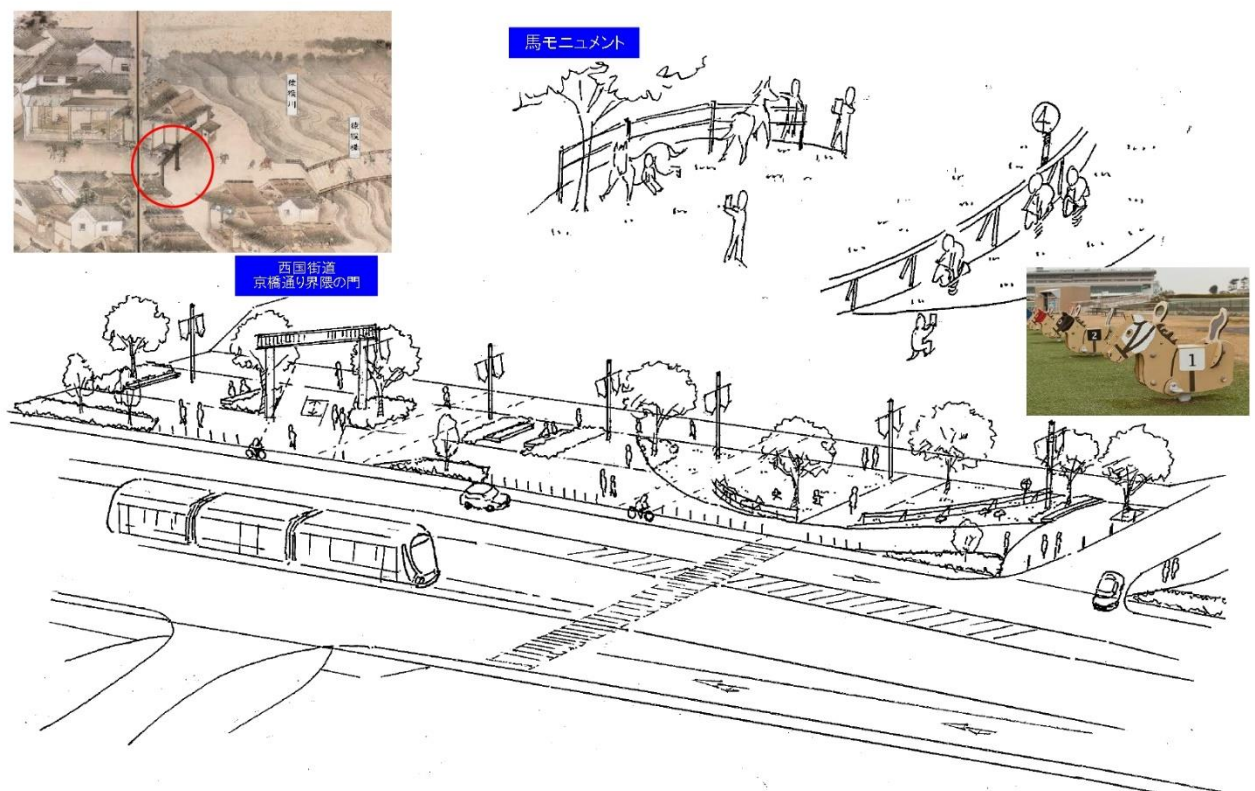
⁴ ターミナルベイ： 交通機関が停車することができるスペース

伝え・生み出す

提言5 地域のレガシーを実感できる通りの整備

交差する西国街道を意識させる道路や沿道の空間整備を提言します。

西国街道上の民地建物を通り抜け可能な空間（いわゆるガレリア⁵の整備）にし、広島駅前通りに斜交する部分をカラー舗装することや城下絵図に描かれた門を模したモニュメントを設置することにより、西国街道を実感できるものとしします。また、地域に残る妖怪伝説や沿道地域の特色ある施設にまつわるモニュメントを配置するなど、地域の歴史や特色を感じられるものとしします。



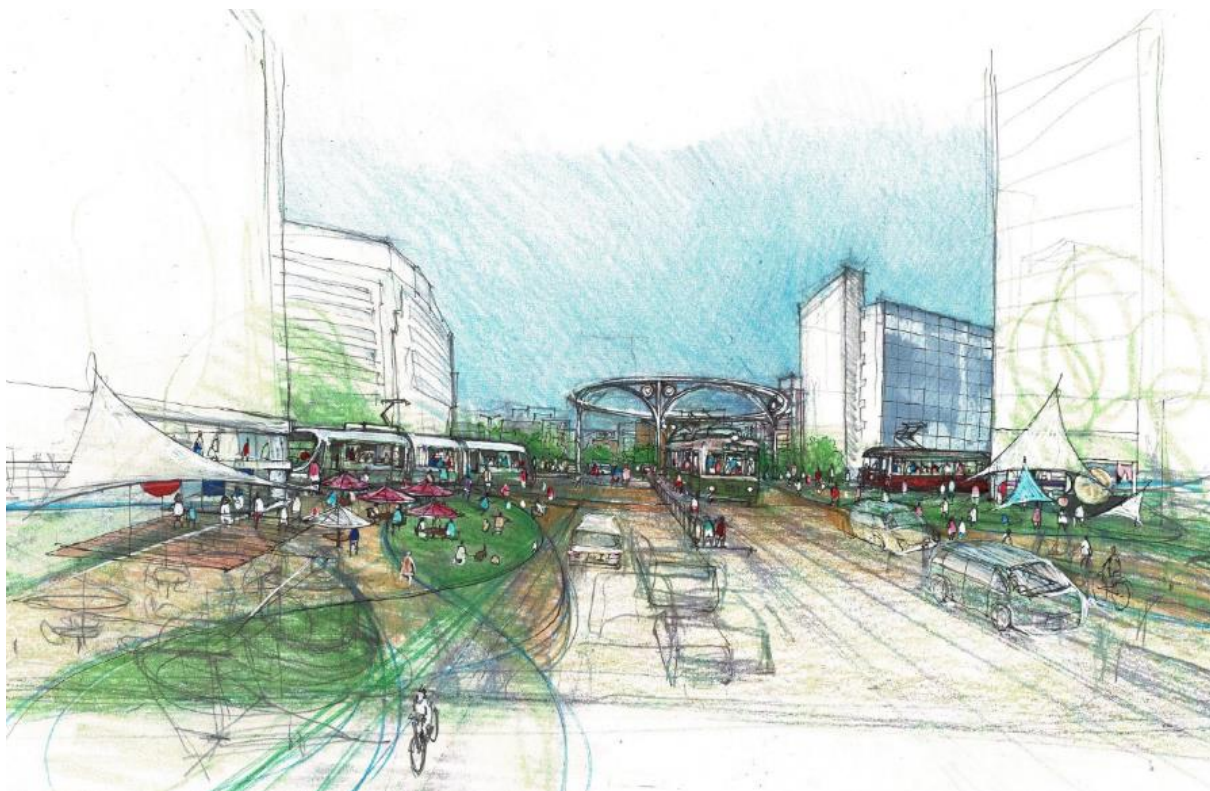
⁵ ガレリア： ガラスなどの屋根を持つ商店街や歩行者空間

伝え・生み出す

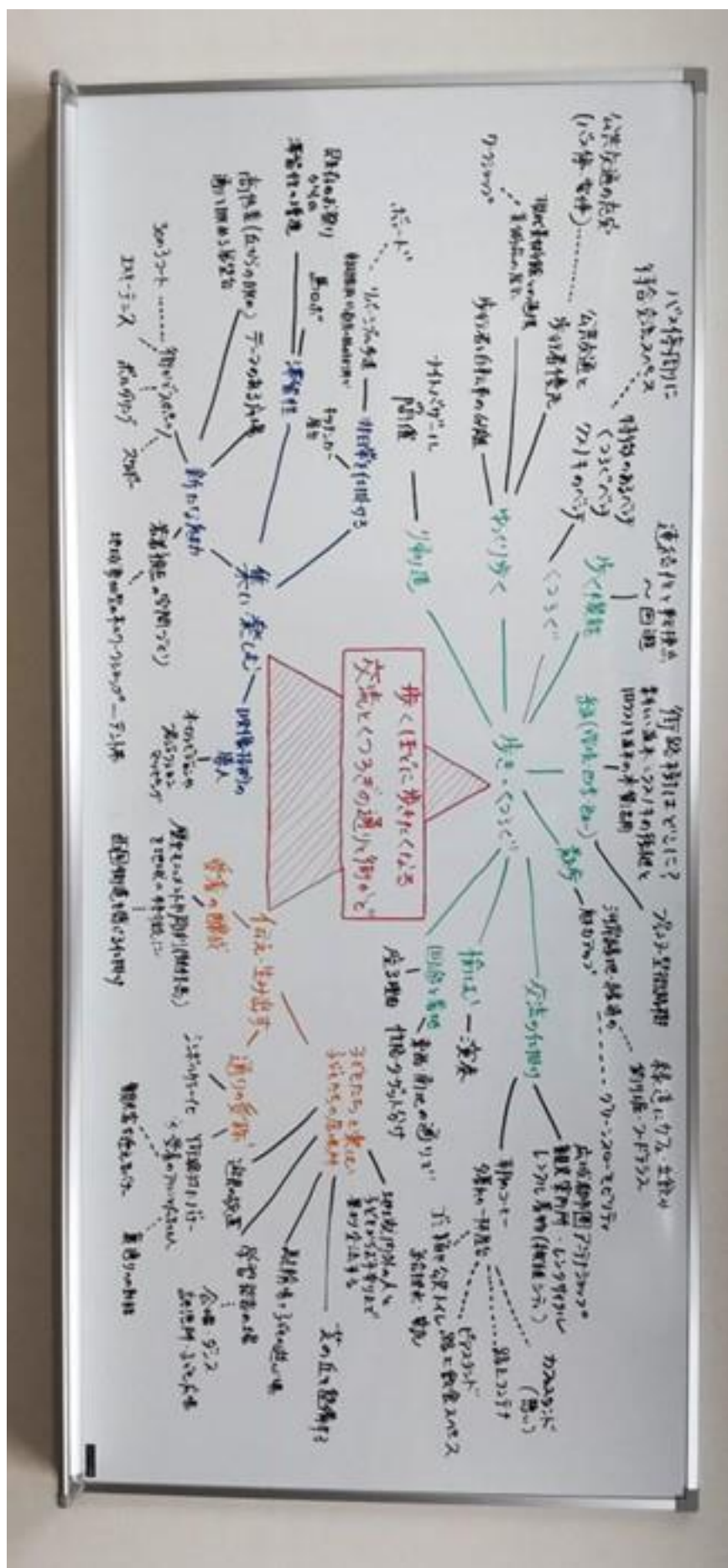
提言6 特徴のあるシンボリックロードを実現

広島駅前通りを、シンボル性のある通り、ストーリーをもつ通りへと変えるべく、整備に“テーマ”を設定することを提言します。

駅前大橋南詰、斜交する西国街道、八丁堀方面への起点となる稲荷町交差点の3箇所を、重要なシンボルポイントと捉えます。なかでも稲荷町交差点には、四方を見渡すことのできるような機能を備えた施設を整備することにより、広島でもっとも“見晴らしが良い”交差点にします。なお、その施設については都心のランドマークになるよう、コンセプトスケッチにあるような円形をイメージさせるデザインを組み込んだものにします。



勉強会等で抽出した広島駅前通りのニーズを3つの要素



データサイズ
下げるために
画質粗くして
ます。

広島駅南口広場の再整備推進協議会作成のコンセプトスケッチ



【活動記録】

令和2年度

回数	日時	場所	参加人数
準備会	令和2年9月29日 17:30～18:30(1時間)	トーレ稲荷町 5階会議室	29名
準備会	令和2年10月19日 17:30～19:30(2時間)	トーレ稲荷町 5階会議室	15名
準備会	令和2年11月17日 17:30～19:30(2時間)	トーレ稲荷町 5階会議室	15名
第1回	令和2年11月24日 17:30～19:30(2時間)	トーレ稲荷町 5階会議室	8名
第2回	令和3年3月24日 17:30～19:30(2時間)	広島市総合福祉センター 会議室1	24名

令和3年度

回数	日時	場所	参加人数
第3回	令和3年7月6日 17:30～19:30(2時間)	ボランティア研修室	34名
第4回	令和3年10月15日 17:30～19:00(1.5時間)	広島市総合福祉センター 大会議室1・2	28名
第5回	令和3年12月16日 17:30～19:00(1.5時間)	ボランティア研究室	25名
第6回	令和4年2月15日 17:30～19:00(1.5時間)	広電広島駅 JV工事事務所	31名
第7回	令和4年3月15日 18:00～19:30(1.5時間)	広電広島駅 JV工事事務所	31名

令和4年度

回数	日時	場所	参加人数
第8回	令和4年5月11日 18:00～19:30(1.5時間)	広電広島駅 JV工事事務所	29名
第9回	令和4年6月22日 18:00～19:30(1.5時間)	広電広島駅 JV工事事務所	39名

第 10 回	令和 4 年 7 月 27 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	32 名
第 11 回	令和 4 年 8 月 24 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	31 名
第 12 回	令和 4 年 9 月 28 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	32 名
第 13 回	令和 4 年 10 月 26 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	29 名
第 14 回	令和 4 年 11 月 29 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	30 名
第 15 回	令和 5 年 1 月 30 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	30 名
第 16 回	令和 5 年 2 月 27 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	28 名
フィールド ワーク①	令和 5 年 3 月 22 日 17:00～18:00	広電広島駅 JV 工事事務所前 歩道	—
第 17 回	令和 5 年 3 月 22 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	35 名

令和 5 年度

回数	日時	場所	参加人数
第 18 回	令和 5 年 5 月 30 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	32 名
第 19 回	令和 5 年 6 月 26 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	28 名
開催	令和 5 年 7 月 20 日、21 日 17:00～21:00	稲生神社夏越祭 えき勉ワークショップ開催	—
第 20 回	令和 5 年 7 月 28 日 18:00～19:30(1.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	33 名
第 21 回	令和 5 年 8 月 28 日 18:00～18:30(0.5 時間)	広電広島駅 JV 工事事務所	38 名
フィールド ワーク②	令和 5 年 8 月 28 日 18:30～19:30	猿猴橋沿い～出鼻～京橋川沿い	—



写真1 第2回勉強会開催のようす



写真2 第5回勉強会開催のようす



写真3 第13回勉強会開催のようす



写真4 スペース実験のようす



写真5・6 令和5年稲生神社夏越祭のようす



写真7・8 稲生神社夏越祭でのワークショップ開催のようす



写真8 フィールドワークのようす



写真9 広島電鉄㈱との意見交換会のようす

印刷日

2023 年 9 月 5 日